

平成24年7月26日

双京構想の実現について

未曾有の被害をもたらした東日本大震災の教訓や、首都直下型地震発生リスクが一層高まる中、万が一の事態に備えて、首都中枢機能のバックアップ体制を早急に構築することが求められており、超党派の国会議員や有識者によって議論が進められているところであります。

とりわけ、日本の精神的支柱である皇室の安心・安全の確保について、万全の体制を整えておくことも必要と思われれます。

このため、私ども「京都の未来を考える懇話会」では、本年3月に発表した「京都ビジョン2040」の第一次提案(別添)に即し、日本の歴史・文化の中心であり、日本人の心のふるさとである京都の地に、皇族の方にお住まいいただくことなどについて、有識者による会議なども開催して具体的な検討を進めてまいりたいと考えております。

政府におかれましては、現在、女性宮家問題をはじめとして、今後の皇室の御活動やあり方について検討が進められているところですが、併せて、日本の大切な皇室の弥栄のために、上記のような提案などについて、政府として御検討いただきますよう、要請いたします。

内閣官房長官 藤村 修 様

京都の未来を考える懇話会

京都府知事	山田啓二
京都市長	門川大作
京都商工会議所会頭	立石義雄
京都大学総長	松本 紘
京都府観光連盟会長・京都市観光協会会長	柏原康夫
華道家元池坊次期家元	池坊由紀